

第35回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会

The 35th Annual Meeting of the Japanese Society of Aesthetic Dermatology

イブニングセミナー 4

赤色LEDの育毛効果の エビデンス：基礎と臨床

■ 日時：2017年7月29日（土）16:35～17:30

■ 会場：第4会場 グランフロント大阪 北館8F
カンファレンスルーム タワーC Room C02

座長

大阪大学大学院
医学系研究科皮膚・毛髪再生医学寄附講座 教授

板見 智先生

演者

大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学講座招聘教授
心斎橋いぬい皮フ科 院長

乾 重樹先生

共催

第35回日本美容皮膚科学会総会・学術大会

株式会社 **アデルランス**



演者

大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学講座招聘教授
心齋橋いぬい皮フ科 院長

乾 重樹先生

赤色LEDの育毛効果のエビデンス：基礎と臨床

我々は赤色Light emitting diode (LED)の育毛効果の可能性を探るため、基礎的実験を行った。まず背部を剃毛したマウスへの赤色LED照射実験の結果、有意にコントロール群に比して毛成長面積は増加していた。また、赤色LED照射培養ヒト毛乳頭細胞の培養上清を用いたELISA法の結果、HGF, Leptin, VEGF-Aの濃度が赤色LED照射で有意に上昇していた。HGFは毛成長を刺激し、退行期移行を遅らせることが、VEGF-Aは毛包周囲の血管網を発達させ、その結果毛包組織を

大きくさせることがすでに知られており、我々はLeptinについても成長期移行の促進について報告した。以上より、赤色LEDは毛乳頭からのHGF, Leptin, VEGF-Aなどのパラクラインメディエーターを誘導、毛成長を促進している。LEDは低コスト、ポータブル性、さらに皮膚への低刺激性から、安全な毛成長促進機器となることが期待される。また海外で行われている臨床試験の成績も合わせて報告する。

略 歴

1991年 大阪大学医学部医学科卒業、医師免許取得
1991年 大阪大学医学部皮膚科学教室入局
1992年 大阪労災病院皮膚科医員
1996-8年 米国留学 (ウイスコンシン大学、ロチェスター大学)
この間、1997年 大阪大学大学院博士課程修了、学位取得
1999年 大阪大学医学部皮膚科学教室医員
2000年 大阪大学医学部皮膚科学教室助手
2006年- 大阪大学医学部皮膚・毛髪再生医学寄附講座准教授
(附属病院皮膚科兼任)
2016年- 大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学講座招聘教授、
心齋橋いぬい皮フ科院長 現在に至る

[専門医資格]

日本皮膚科学会専門医、日本アレルギー学会専門医・指導医、
日本褥瘡学会認定師 (医師)、日本抗加齢医学会専門医

[学会役職など]

日本臨床毛髪学会理事、日本研究皮膚科学会評議員、日本アレルギー学会代議員 (専門医制度試験問題作成委員)、日本抗加齢医

学会評議員、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会評議員 (広報委員)、日本美容皮膚科学会評議員 (雑誌編集委員)、日本褥瘡学会評議員、毛髪科学研究会世話人、
Editorial-in-Chief, Hair: Therapy & Transplantation, Senior Editor, ScienceJet (Nanoscience and Nanotechnology Section), Editorial Board, ISRN Dermatology, Journal of Cosmetics, Dermatological Sciences and Applications, Case Reports in Dermatological Medicine, Associated Faculty member of F1000 (Post-publication peer review)

[受賞]

第3回国際毛髪科学学会, Oral Presentation Award, 2001 第27回日本接触皮膚炎学会学術大会ポスター賞
2002 JSID Shiseido Fellowship Award, 2003. 第4回ガ
ルデルマ賞, 2003 第24回日本美容皮膚科学会 アイデア
アンドイノベーション賞, 2006 など

